



Yokohama National University, Center for Risk Management and Safety Sciences

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 公開セミナー

## 防災を意識したベトナム中部の持続的発展と今後の課題

ベトナムは2000年以降7%超の安定した成長を続け、一人当たりGDPが1200USドルに達しており著しく伸長しています。「中国+1」を考えた場合に、昨年の洪水でタイ以外の選択肢を考える必要性が高まったことで、タイ、ラオス、ベトナムを結ぶ東西回廊の新たな役割が注目されベトナム中部への期待が高まっています。反面、中部地域は、毎年襲来する台風などの自然災害や、道路・港湾や工業団地などインフラ整備の遅れといった課題を抱えています。本セミナーでは、ベトナム中部の防災対策を意識した持続的発展を可能にするための課題や、今後の我が国の企業にとっての展望について専門家を交えて意見交換を行います。

この公開セミナーは、ベトナム中部に関心のある民間企業、行政機関、大学関係者の皆様を対象にしています。ご関心のある皆様の積極的なご参加をお願いします。

主催：横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 共催：リスク共生型環境再生リサーチ育成プログラム  
後援：JICA（国際協力機構） 協賛：横浜国立大学リフレッシュ教育コース

日時：平成24年7月6日(金) 13:30~17:10

場所：JICA 横浜 4F セミナールーム「かもめ」 〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 2-3-1

参加費：無料

参加者募集：(80名) 大変申し訳ありませんが会場スペースに限りがあり、多数の参加者があった場合若干窮屈になります。ご了承ください。

### プログラム：

13:30 「ダナン大学と横浜国大の連携」

横浜国立大学副学長（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授） 山田 均

13:40 「直轄市ダナンの産業化計画と課題」（仮）（日本語への通訳あり）

Vice chairman of city Council for Science and Education, DaNang city Vo Cong Tri

14:40 「日本からのメコン地域へのODAの展開」

JICA 東南アジア・大洋州部東南アジア第四課企画役 小島 岳 晴

15:10 休憩

15:20 「ベトナム中部の投資環境の魅力と課題」

ダナン駐日代表部 主任統括官 北川 香 織

15:50 「ベトナム建設市場における鋼材普及への取り組み」

新日本製鐵(株) 建材開発技術部部长 望月 武

16:20 「防災を意識したベトナム中部の持続的発展に向けた課題と提案」

横浜国立大学 環境情報研究院・安心安全センター教授 黒川 清 登・栗山 幸 久

16:50 総合討論

司会 横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター准教授 笠井 尚 哉

17:10 閉会のあいさつ

横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター長、環境情報研究院教授 藤江 幸 一

公開セミナー後、参加費3,000円でJICA横浜内のPort Trace Caféで交流会を予定しています。希望者は6月20日までに、参加費3,000円を以下の口座に振り込んで下さい。なお、振込手数料は各自ご負担下さい。(当日のお支払は4,000円頂きます。)ゆうちょ銀行 口座番号：10200-84908171 口座名：安心・安全の科学研究教育センター事務局

申込方法：①氏名、②所属、③電話番号、④E-mail、⑤交流会への参加の有無を記載の上、「公開セミナー第1回参加申込」と題記して、下記にE-mailでお申し込み下さい。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター

FAX：045-339-4294、E-mail：anshin@ynu.ac.jp、TEL：045-339-3772、URL：http://www.anshin.ynu.ac.jp/

Center for Risk Management and Safety Sciences